

評価項目		評価指標	評価基準			
			4	3	2	1
確かな 学力の 育成	○子供のつまずきを見取り、個に応じた指導で基礎的な学力を十分に定着させる。	期末テストにおいて、期待得点を上回った児童の割合を75%以上にする。 標準学力調査の平均正答率を全国平均8ポイント以上にする。	75%以上	70%以上 75%未満	65%以上 70%未満	65%未満
	○読書に慣れ親しむ児童を増やす。	自己決定した目標冊数を達成した児童の割合を70%以上にする。	8pt以上	5pt以上 8pt未満	3pt以上 5pt未満	3pt未満
	○自己肯定感を高める。	自分には良いところがあると思う児童を90%以上にする。 (児童アンケート)	70%以上	40%以上 70%未満	30%以上 40%未満	30%未満
豊かな 心の育 成	○進んであいさつができる。	気持ちの良いあいさつができる児童の割合を85%以上にする。 (児童アンケート)	90%以上	85%以上 85%未満	80%以上 80%未満	80%未満
	○進んであいさつができる。	気持ちの良いあいさつができる児童の割合を85%以上にする。 (児童アンケート)	85%以上	80%以上 85%未満	75%以上 80%未満	75%未満
健やか な体の 育成	○体力づくりに楽しさ・喜びを見出し、進んで運動することができる。	新体力テストの校内課題種目で、前年度を70%以上上回る。	70%以上	50%以上 70%未満	40%以上 50%未満	40%未満
	○娯楽としてのスクリーンタイムを短くする。	平日、スクリーンタイムが2時間以下の割合を60%以上にする。(生活リズムカレンダー実施)	60%以上	50%以上 60%未満	40%以上 50%未満	40%未満
信頼さ れる学 校	○業務改善を進め、「子供と向き合う時間」を確保する。	業務改善に係る自己目標を達成した職員の割合を80%以上にする。	80%以上	50%以上 80%未満	40%以上 50%未満	40%未満